

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申しあげます。

第48期中間の事業ご報告をお届けするにあたり、平素のご支援に対し心から厚く御礼申しあげます。

さて、当中間期は、輸出や生産の増勢を受けて景気の回復基調が続いているなか、堅調な分譲住宅市場が 下支えして、新設住宅着工戸数も持ち直しの兆しを次第に見せ始めながら推移いたしました。

このような状況のなか、当社は、これまでに培ってきた住まいの基本性能や空間設計の充実・強化を図るとともに、 人と地球環境にやさしいくらしを提案するため、安全・安心、健康・快適、創エネ・省エネを追求する「エコライフ住宅」 を、商品戦略における基本コンセプトと位置づけ、主力の戸建住宅事業、資産活用事業、リフォーム事業の業容拡大 に取り組んでまいりました。

戸建住宅事業

戸建住宅事業につきましては、「エルソラーナ」発売1周年を記念したキャンペーンの実施をはじめ、ソーラー発電とホームセキュリティを全戸に搭載した戸建住宅団地の分譲を開始するなど、「エコライフ住宅」を軸とする商品の拡販に引き続き取り組んでまいりました。

具体的な商品展開といたしまして、建物の資産価値を維持しながら環境保全に貢献できる新しい「エコライフ住宅」として、業界初の光触媒技術を活用したオリジナル外壁の「エルソラーナ キラテック」を発売いたしました。

また、ソルビオスシリーズでは、都心部の密集地においても十分な居住スペースを確保できる5階建住宅「ソルビオス NOA5」を発売いたしました。

資産活用事業

資産活用事業につきましては、土地活用の提案に特化した支社・支店を中心に、営業ルートの基盤を整備して紹介による営業活動を促進したほか、高級グレードの賃貸集合住宅フラッツアシリーズとして、メンテナンスコストの大幅な削減を実現できる高耐久仕様を採用した「フラッツアテスタ」を発売いたしました。

また、医療・福祉分野におきましては、小規模タイプの有料老人ホーム「ナーシングビレッジ」、ドクター向け複合型 医療・介護施設「ドクター・クアケア」を、地域ニーズや周辺環境に柔軟にお応えできるパッケージ商品として発売し、 運営事業者のリスク低減に配慮した多彩な事業プランの提案を実現いたしました。

一方、不動産流通分野におきましては、各店舗における賃貸管理事業の基盤を強化して、賃貸住宅経営を側面から支援したほか、売買・仲介サービスを提供する独自の情報ネットワークを築くことにより、住み替えや不動産の売却・購入をご検討中のお客様のニーズに幅広くお応えしてまいりました。

リフォーム事業

リフォーム事業につきましては、住まいの様々なご要望にお応えする「くらしのアドバイザー」やリフォーム専任の営業担当者を育成・強化するとともに、自然素材の色合いと多彩な貼り分けプランにより、個性的な外観を演出できる「ELタイル」を開発するなど、パナホームにお住まいのお客様のリフォームニーズに対応できる体制の構築に取り組んでまいました。

また、松下グループのショールームを中心にリフォームフェアを積極的に開催したほか、当社の技術・ノウハウをベースに、各地で活躍する建築家の新しい着想を活かして、個性あふれる住空間づくりを実現できる「匠のリフォーム」の全国展開に向けた体制を整備することにより、マンションや一般の戸建住宅におけるリフォーム需要の開拓に注力いたしました。

このような事業展開を図ってまいましたが、連結売上高につきましては、堅調な分譲住宅市場を反映して分譲事業が売上を下支えしたことから、前年中間期比1.2%増の1,277億4千9百万円となりました。 損益面につきましては、全社的なコストダウンに積極的に取り組んでまいましたものの原材料価格の高騰による影響などもあり、連結営業損益は2億1千9百万円の損失となりました。 なお、前年中間期からの改善額は7億4千2百万円であります。 連結経常損益につきましては、金融収支の改善などが寄与し1億3百万円、連結純損益は3億2千7百万円の利益を確保いたしました。

今後の見通しといたしましては、景気全体の緩やかな回復基調は続くものの、資材価格の上昇や金利の先高感など住宅市場の先行きにはなお厳しさが残るものと予想されます。

このようななかで、当社は、「家をつくるならパナホーム」と言われる信頼度No.1企業をめざし、CS(お客様満足)向上活動を実践していくとともに、新生松下グループの一員として、グループの相乗効果を主力事業の展開に一層活かしていくことにより、お客様のくらしに新たな価値を提供していく「生活快適ソリューション」の実現に取り組んでまいります。

さらに、「エコライフ」とともに、住まいのメンテナンスやリフォームによりお客様満足を実現する「リライフ」、医療・ 福祉の分野で地域・社会に貢献する「エイジングライフ」に重点的に取り組むことによりパナホームの強みを創出し、 「住まいとくらしの総合産業」へと飛躍を遂げてまいる所存でございます。

何卒、株主の皆様には今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

取締役社長 田尻勝寿

トピックス

信頼度No.1の企業をめざし、 商品力の強化やCS向上に積極的に取り組んでいます。

戸建住宅









VILLETS NOA5



資産活用

エルソラーナ キラテック

エルソラーナ リヴィ

「エコライフ住宅」を全社を挙げて強力に推進。

平成16年7月、当社エコライフ住宅の一層の拡販を図り、エコライフキャンペーン」が全国でスタート。8月には、全国の主要新聞に光熱費ゼロを実現されたお施主様の声を紹介する広告を掲載。また、エコライフ住宅実例集を発行するなど、「エコライフ住宅NO.1」をめざした活動を推進しています。

「エコライフ住宅」を拡充、新商品を続々発売。

平成16年4月、業界初の光触媒技術を活用したタイル外壁で、資産価値を保ち環境保全に貢献する「エルソラーナキラテック」を発売。続いて、都心部の建て替え需要に応える住宅業界初の5階建住宅「ソルビオス NOA5」、都市の光と風を楽しむ「エルソラーナリヴィ」など、エコライフ住宅の新商品を続々発売。拡販に取り組んでいます。

資産活用







ドクター・クアケア

資産活用事業の推進をめざし、新商品、新サービスを発表。

平成16年6月、邸宅感漂うタイル外壁で高い資産価値を維持する賃貸住宅「フラッツア テスタ」を新発売。生涯安定経営を提案します。さらに、住友信託銀行と提携し、住宅業界初の「遺言信託」サービスを開始するなど、商品力と提案力を強化。資産活用事業の拡大を積極的に推進しています。

多様化する介護ニーズに応え、エイジングライフ事業を強化。

多様化する介護事業者のニーズにお応えするために、平成16年6月、小規模タイプ の有料老人ホーム「ナーシングピレッジ」を発売。9月には、ドクター向けの新商品として、 リスクの低減を図り、安定経営を実現する複合型医療・介護施設「ドクター・クアケア」 を発売しました。エイシングライフ事業の選択肢を広げ、一層のシェア拡大をめざします。 リフォーム 営業活動





「匠のリフォーム」を中心に、リフォーム事業を推進。

パナホームの技術とノウハウをベースに、各地で活躍する建築家の新しい着想を活かし、個性あふれる住空間を創造する「匠のリフォーム」を全国各地に展開。 人気テレビ番組「劇的ビフォーアフター」でおなじみの江口恵津子先生を招いて リフォームセミナーや見学会を開催し、大きな関心を集めています。

営業活動



エコライフ住宅をテーマにした街づくりを全国で展開。

パナホームのエコライフ住宅を具現化する街づくりが各地で展開されています。 全戸にソーラー発電を装備した「パナホームシティ西神南」(兵庫県)、Ecology、 Economyをはじめ6つのEを実現する「E Life Town京王よみラプランド」(東京都) など、人と地球にやさしい住環境の創造が、好評を博しています。



エコライフ住宅のすべてがわかる「つくばエコライフパーク」完成。

平成16年9月、筑波工場、茨城県)の構内に生産ラインから最新型のモデルハウス、情報館まで、パナホームの住まいづくりのすべてをストーリーだてて体験・体感いただける「つくばエコライフパーク」がオープンしました。お客様との接点強化を図り、エコライフ住宅をアピールする一大拠点として、幅広く活用してまいます。

CS活動



各地の災害に、グループを挙げて支援活動を実施。

平成16年夏から秋にかけて日本列島を襲った超大型の台風や地震は、各地に甚大な災害をもたらし、当社のお客様も被害を受けられました。パナホームでは即日、災害対策本部を設置し、迅速な対応と支援活動を実施。一日も早い災害復旧に向けて、お客様第一の活動をグループー丸となって推進しています。

戸 建 住 宅 資 産 活 用 リフォーム

エコライフ住宅を基本コンセプトに、 お客様の多彩な夢に応え、大きなご満足をお届けしています。

戸建住宅



エルソラーナ キラテック 光触媒タイルとソーラー発電のエコライフ住宅。



エルソラーナ ソーラー発電を装備した、人と地球にやさい1家。



エルソラーナ リヴィ 都市の光と風を楽しむモダンデザインのエコライフ住宅。



ソルピオス EL 都市のエコライフを提案する3階建住宅。



ソルビオス NOA5 住宅業界初の都市型5階建住宅。



エルイデオ ネージュ エコライフを提案する積雪寒冷地住宅。

資産活用



フラッツア テスタ 生涯安定経営を実現するタイル外壁の賃貸住宅。



ソレジオ





ウェルヴィラ プロヴァンス風デザインの郊外型賃貸住宅。



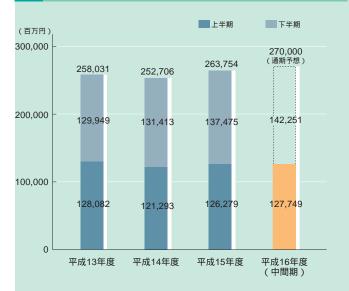
ドクター・クアケア ドクター向け複合型医療・介護施設。



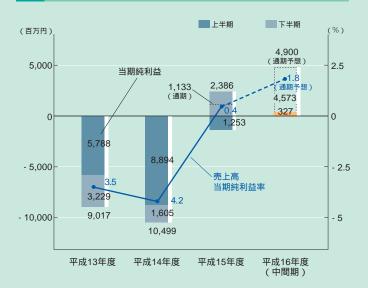
エコかべくん / キッチン 内装や設備のリフォームで健康・快適なくらしを提案。

主要経営指標





連結 当期純利益 / 売上高当期純利益率



連結 総資産/総資本経常利益率(ROA)



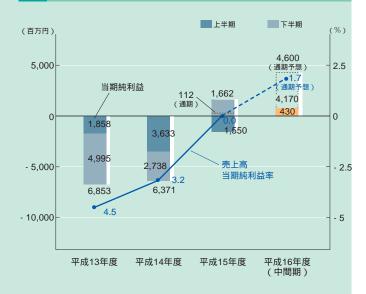
連結 株主資本 / 株主資本当期純利益率(ROE)







単独 当期純利益 / 売上高当期純利益率



単独 総資産/総資本経常利益率(ROA)



単独 株主資本 / 株主資本当期純利益率(ROE)



- (注)1. 平成14年10月1日に主要な連結子会社28社を合併いたしました。
 - 2. 平成15年10月1日に連結子会社3社から営業譲受けがなされました。

結貸借対照表					単位:
平成	以16年9月30日現在	平成16年3月31日現在		平成16年9月30日現在	平成16年3月31日
資産の部			負債の部		
流動資産	121,698	118,619	流動負債	74,211	69,4
現金預金	61,327	59,632	支払手形及び買掛金	35,635	33,0
受取手形及び完成工事未収入金	9,452	9,359	賞与引当金	3,059	2,9
有価証券	9,634	9,099	完成工事補償引当金	3,493	3,8
たな卸資産	34,254	32,720	その他	32,023	29,5
繰延税金資産	4,958	5,113	固定負債	40,246	41,6
その他	2,165	2,839	社債	20,000	20,0
貸倒引当金	94	145	退職給付引当金	7,111	8,0
			その他	13,135	13,6
			負債合計	114,458	111,1
固定資産	112,651	113,527			
有形固定資産	53,887	54,859	少数株主持分		
建物及び構築物	24,294	24,805	少数株主持分	321	3
機械装置及び運搬具	4,810	5,242			
土地	24,235	24,153	資本の部		
その他	546	657	資本金	28,375	28,3
無形固定資産	2,820	3,092	資本剰余金	31,836	31,8
投資その他の資産	55,944	55,576	利益剰余金	66,157	67,0
投資有価証券	28,400	28,481	土地再評価差額金	6,599	6,5
長期貸付金	11,513	11,715	その他有価証券評価差額金	217	3
繰延税金資産	11,828	11,099	為替換算調整勘定	105	
その他	4,941	5,121	自己株式	311	3
貸倒引当金	738	842			
			資本合計	119,570	120,6
資産合計	234,349	232,146	負債、少数株主持分及び資本に	計 234,349	232,1

POINT[1]

営業損益

パナホームグループ全体のコストダウンなどにより、連結営業損益は、前年中間期と比べて7億4千2百万円の改善となりました。

POINT[2]

経常損益

関連会社の業績回復や金融収支の改善などにより、連結経常損益は前年中間期と比べて11億2千1百万円改善し、1億3百万円の利益を確保しました。

POINT[3]

営業活動によるキャッシュ・フロー

未成工事受入金および仕入債務の増加などにより、営業活動によるキャッシュ・フローが40億8千3百万円と大幅に増加しました。

連結損益計算書		単位:百万円
	平成16年4月 1 日から 平成16年9月30日まで	平成15年4月 1 日から 平成15年9月30日まで
売上高	127,749	126,279
売上原価	96,536	94,844
販売費及び一般管理費	31,432	32,396
 営業利益(損失)	219	961
営業外収益	738	677
営業外費用	415	734
 経常利益(損失)	103	1,018
特別利益	2	3
特別損失	170	270
税金等調整前中間純利益(純損失)	64	1,285
法人税、住民税及び事業税	123	149
法人税等調整額	496	168
少数株主損失	17	13
中間純利益(純損失)	327	1,253

連結キャッシュ・フロー計算書		単位:百万円
	平成16年4月 1 日から 平成16年9月30日まで	平成15年4月 1 日から 平成15年9月30日まで
··· 営業活動によるキャッシュ・フロー	4,083	1,353
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,377	7,309
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,012	1,990
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	15
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	693	10,637
現金及び現金同等物の期首残高	64,578	65,225
連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の影響額	-	475
現金及び現金同等物の中間期末残高	65,271	55,063
	(注)記載金額は、百万円	未満を切捨てて表示しております。

独貸借対照表					単位:百万
	平成16年9月30日現在	平成16年3月31日現在		平成16年9月30日現在	平成16年3月31日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	119,029	115,985	流動負債	72,573	67,980
現金預金	59,874	58,255	支払手形及び買掛金	35,309	32,618
受取手形及び完成工事未収入	.金 8,928	8,935	未払金	5,634	6,776
有価証券	9,634	9,099	未成工事受入金	13,428	9,421
未成工事支出金	7,305	5,078	従業員預り金	6,236	7,298
その他のたな卸資産	26,229	26,794	賞与引当金	3,012	2,900
繰延税金資産	4,919	5,077	完成工事補償引当金	3,487	3,840
その他	2,228	2,890	その他	5,466	5,126
貸倒引当金	90	144	固定負債	39,215	40,940
固定資産	104,984	106,109	社債	20,000	20,000
有形固定資産	52,260	53,197	長期預り金	9,995	10,792
建物	22,327	22,780	その他	2,303	2,303
機械装置	4,370	4,782	退職給付引当金	6,916	7,844
土地	23,746	23,662	負債合計	111,789	108,920
その他	1,815	1,971			
無形固定資産	2,759	3,031			
ソフトウェア	2,485	2,737	資本の部		
その他	273	293	資本金	28,375	28,375
投資その他の資産	49,964	49,880	資本剰余金	31,835	31,834
投資有価証券	20,508	20,675	利益剰余金	58,699	59,527
長期貸付金	11,513	11,710	土地再評価差額金	6,599	6,599
繰延税金資産	11,871	11,295	その他有価証券評価差額金	216	329
その他	7,122	7,694	自己株式	302	292
貸倒引当金	1,050	1,496	資本合計	112,224	113,175
	224,014	222,095		224,014	222,095

POINT[4]

営業損益

全社的なコストダウンによる収益体質の改善により、中間期としては平成12年9月中間期以来4期ぶりに利益を確保しました。

POINT[5]

繰延税金資産および法人税等調整額

税効果会計において将来の課税所得を 見直した結果、回収可能性があると判断される 繰延税金資産が増加したことにより、法人税 等調整額を利益として計上しました。

POINT(61

中間配当金

当社は安定配当を基本としており、中間配当金は、前年中間期と同様に1株当たり7円50銭とさせていただきました。

単独損益計算書		単位:百万円
	平成16年4月 1 日から 平成16年9月30日まで	平成15年4月 1 日から 平成15年9月30日まで
売上高	124,900	122,733
売上原価	94,378	91,994
販売費及び一般管理費	30,450	30,835
· 営業利益(損失)	72	97
営業外収益	694	612
営業外費用	404	397
経常利益	362	117
特別利益	2	3
特別損失	190	1,521
税引前中間純利益(純損失)	174	1,400
法人税、住民税及び事業税	84	120
法人税等調整額	339	30
中間純利益(純損失)	430	1,550

(注)1. 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。 2. 平成15年10月1日に連結子会社3社から営業譲受けがなされました。

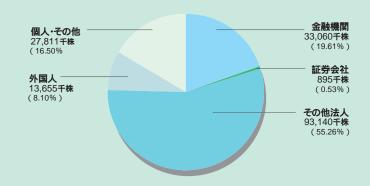
株式の状況

発行済株式総数 168,563,533 株 **株主1人当たりの平均持株数** 13,188 株

株主総数 12,782 名

平成16年9月30日現在





会社の概要 平成16年9月30日現在 社 名 パナホーム株式会社

社 〒560-8543 大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号 四(06)6834-5111(代)

設 立 昭和38年7月1日

資本金 283億7,592万3,130円

従業員数 6,005 名(出向者175名は含まれておりません。)

大株主 平成16年9月30日現在

松下電器産業株式会社	45,518,317 株
松下電工株式会社	45,518,317 株
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9,385,000 株
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,828,000 株
株式会社三井住友銀行	2,358,726 株
資産管理サービス信託銀行株式会社(信託A口)	1,935,000 株
パナホーム社員持株会	1,824,595 株

日本生命保険相互会社(特別勘定年金口) 1.644.000 株 株式会社りそな銀行 1.253.134 株

日本生命保険相互会社 1,109,944 株

田

尻 勝

野 雅 彦

慶

彦

役員 平成16年10月1日現在

取締役副社長・副社長執行役員 新 也 古 賀 締 役·専務執行役員 池 田 昭 孝 児 Ż 取 締 役·専務執行役員 洋

取締役社長

査 役(常勤)

取 締 役·専務執行役員 木野下 有 司 元 Ż

締 役·常務執行役員 野 査 役(常勤) Ш 功

濵 守 監 役(常勤)

口和 Ξ 查 Ш \blacksquare 晃 専務執行役員 小

常務執行役員 楠 光 男 常務執行役員 近 健 司 執行役員 木 則

執 行 役 員 小 林 昭 執行役員 部 幸 渡

児 執行役員 玉 至 光

執行役員 田 寬

(注)1.田尻勝彦および古賀新也は、代表取締役であります。 2. 濵口 守および川口和三は、社外監査役であります。

株主人モ

期 3月31日 決

ŧ 総 6月 配当金受領株主確定日 利益配当金 3月31日

中間配当金 9月30日

公告掲載新聞 日本経済新聞() 証券コード 1924

1 単元の株式の数 1,000株

名義書換代理人 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 事 務 取 扱 場 所 UFJ信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部

同 事 務 取 次 所 UFJ信託銀行株式会社 本店·全国支店

決算公告は、当社のホームページに掲載しております。 www.panahome.jp/ir/

000120-094-777(通話料無料)

株主インフォメーション

単元未満株式の買増制度について

当社では、単元未満株式の不足分を買増しして単元株式(1,000株)とする 「単元未満株式の買増制度」を採用しております。手続きの詳細等につきま しては、上記の名義書換代理人事務取扱場所までお問い合わせください。

株式関係手続きについて

株式関係のお手続用紙のご請求は、次のUFJ信託銀行の電話および インターネットでも24時間承っております。

電話(通話料無料) 200120-244-479(本店証券代行部)

2000120-684-479(大阪支店証券代行部)

インターネット・ホームページ www.ufjtrustbank.co.jp/

028-660-8800

0296-25-1682

042-992-1101

042-528-1211

0463-24-1121

055-228-7221

026-227-3992

0263-47-8766

053-457-1191

0569-22-8746

0583-83-6245

0595-65-2155

077-514-1680

075-591-1234

097-537-3221

096-379-4020

0749-45-1551

0297-52-5151

0537-35-1551

0942-77-3241

支社·支店

[北海道地区]

北 海 道 支 店 北海道札幌市厚別区大谷地東7-3-1 011-891-8746

(東北地区)

北. 专 店 宮城県仙台市泉区泉中央2-11-9 022-371-6811 福 島 支 店 福島県郡山市桑野3-18-29 024-933-0904

〔関東地区〕

茨

城 支 社 茨城県水戸市元吉田町1194-26 029-246-1231 埼 玉 幸 社 埼玉県さいたま市北区宮原町2-14 048-653-8918

干 葉 支

社 千葉県船橋市上山町1-242-1 047-337-2822 京東支社 東

東京都北区王子2-32-8 03-5959-3285 東 京 支 社 東京都新宿区西新宿2-3-1 03-3343-2661

東部リライフ支社 東京都世田谷区南烏山4-28-27 03-5314-8746 首都圈環境開発支社 東京都港区 54-8-2 03-5441-6311 東京都港区芝4-8-2 03-5441-6587

首都圈特建支社

神奈川支社 神奈川県横浜市都筑区中川中央1-28-9 045-913-6811 神奈川中央支店 神奈川県厚木市中町3-13-15 046-294-5411

[中部地区]

新 澙 支

北 陸 支 店 石川県金沢市窪4-440 076-280-0746 信 支 店 長野県上田市大字中之条1268-51 0268-24-2266

店 新潟市上近汀2-1-15

支 店 岡 愛知県岡崎市広幡町3-5 0564-26-1525

名 古屋支社 愛知県名古屋市名東区大針1-367 052-703-6451

中部環境開発支店 愛知県名古屋市名東区一社1-83 052-709-3567 052-709-3575

中部特建支店 愛知県名古屋市名東区一社1-83 中部リライフ支店 愛知県名古屋市千種区桜ヶ斤294 052-782-8746 岐阜市薮田東1-7-8 058-275-1234

社 三重県津市乙部37-5

阜 支 店 岐 [近畿地区] 重

支

专

店

Ξ

奈

良 支 社 奈良市大宮町4-245-1 0742-36-5857 大 阪 支 社 大阪府枚方市磯島北町36-8 072-848-0661

大 阪 北 支 社 大阪府箕面市船場西2-2-1 072-728-4611 近畿環境開発支社 大阪府豊中市新千里西町1-1-4 06-6834-8570

近畿リライフ支社 大阪府豊中市新千里西町1-1-4 06-6834-1121 近畿特建支社 大阪市中央区瓦町3-3-7 06-6202-8573

大 阪南支店 大阪府堺市長曽根町359-1 072-257-7172 阪 支 兵庫県神戸市東灘区本山南町8-6-26 078-441-8746

(中四国地区) 岡 山

ш

支 社 岡山市今4-9-30 086-246-3777 後 支 店 広島県福山市港町1-16-22 084-932-7650 広 島 支 社 広島市中区国泰寺町1-8-4 082-244-2321

山口県吉敷郡小郡町大江町6-31 Ш 支 香 店 香川県高松市伏石町41 087-868-7111

愛 媛 幸 店 愛媛県松山市南吉田町1444-5 089-973-6661 知 支 店 高知市知寄町1-8-11 088-882-2244

[九州地区]

西部リライフ支店 福岡市中央区大手門1-8-10 092-725-1062 支 社 福岡市南区向野1-13-14 092-512-1511 麃 児 島支 店 鹿児島市与次郎2-7-25 099-254-5170 专 沖縄市仲宗根町37-6 098-939-3511

栃木県宇都宮市平出町4067-3

茨城県下館市一本松1755-2

東京都立川市栄町4-13-3

神奈川県平塚市明石町2-14

山梨県甲府市上石田4-12-1

静岡県浜松市砂山町324-8

三重県名張市美旗町池の台東6

滋賀県守山市勝部町6-2-1

京都市山科区西野櫃川町50-1

兵庫県姫路市三左衛門堀西の町205-2 0792-24-8746

福岡県北九州市小倉北区重住3-10-12 093-921-7100

愛知県半田市昭和町3-1

長野市上高田992-3

埼玉県所沢市くすのき台3-17-1

販売会社

(関東地区)

㈱パナホーム北関東 (株)パナホームセキショウ

埼玉西パナホーム(株) ㈱パナホーム多塵

神奈川西パナホーム(株) [中部地区]

㈱パナホーム山梨 ㈱パナホーム東海 ㈱パナホーム長野中央

長野県松本市大字島内4370-7 ㈱パナホーム静岡 ㈱パナホーム知多

(株)パナホーム愛岐 岐阜県各務原市蘇原東栄町2-133 [近畿地区]

025-281-8746

059-223-1888

083-972-4304

㈱パナホーム伊賀 ㈱パナホーム滋賀 京都パナホーム㈱ ㈱パナホーム兵庫

[九州地区]

㈱パナホーム北九州

㈱パナホーム大分 ㈱松栄パナホーム熊本

> 上記の各社をはじめ、パナホームグループには、パナホーム代理店、 パナホームショップ店などが各地域にございます。

大分市中島西3-5-1

熊本市田迎1-7-14

工場

韸

九

本

社 波 筑

I 出

I

I

場

茨城県筑波郡谷和原村大字台字苗代山1000 静岡県小笠郡菊川町加茂1300-5

滋賀県愛知郡湖東町下岸本10

州 I 福岡県三井郡大刀洗町大字山隈2080-1